

平成29年度産業技術連携推進会議
近畿地域部会デザイン分科会
議事録

1 日 時 平成29年12月15日（金） 14:00～16:00

2 場 所 奈良県産業振興総合センター 第3会議室
〒630-8031 奈良市柏木町129-1



3 挨拶 近畿地域部会デザイン分科会 会長 浅野 誠

奈良県とDMG森精機株式会社が包括連携協定を結んでいるが、工作機械にも人間工学などの知見が多く取り入れられるようになり、デザインの重要性が認知されてきている。今回、講演会を含めて、各地域でのデザイン振興における有益な情報交換に取り組んで頂きたい。

4 議 事

①各機関の事業、活動報告

・取組事例，課題など各機関より報告

1. 大阪府産業デザインセンター

新商品開発マニュアル「中小企業デザイン開発思考」および全国のデザイン振興施策事業に関するアンケート調査結果の報告。

2. 京都府中小企業技術センター

取り組んでいる研究開発2事例および「KYOTO DESIGN WORK SHOW」における経営者のためのデザイン活用の紹介。

3. 京都市産業技術研究所

京都市のデザイン関連支援体制および京都工芸研究会における活動，成果および展示会等の支援事例の紹介。

4. 滋賀県東北部工業技術センター

滋賀県の繊維地場製品の知名度アップのための製品開発支援，出展・展示等の支援および研究開発取り組み事例の紹介。

5. 滋賀県工業技術総合センター

企業支援体制の紹介，技術相談・機器利用等の実績，状況報告および研究開発の事例について紹介。

6. 兵庫県立工業技術センター

国補関連の研究開発を含む現在取り組み中の研究開発および今後の計画の紹介。公設試の人間生活工学機器データベース DHuLE の紹介・勧誘。

7. 奈良県産業振興総合センター

デザイン関連の企業支援体制，業務および研究開発の取り組み，技術指導事例などの紹介。

②意見交換

- ・相談件数の内訳等に関する意見交換等。

③近畿地域部会デザイン分科会について

- ・平成29年度活動報告

別紙1により活動報告の承認

- ・平成30年度事務局の選任

近畿地域部会デザイン分科会運営要領に基づいて，兵庫県の選任

- ・平成30年度活動方針（案）について

別紙2により活動方針の承認

④その他

- ・産技連ライフサイエンス部会デザイン分科会（全国）の輪番について

資料の表では，平成4年度以降の全国部会の開催府県を示している。ここには，大阪府および兵庫県が出ていないが，この表の前には，大阪府および兵庫県も全国部会を開催しており，一巡した形となっている。

（大阪府）→（兵庫県）→滋賀県→奈良県→福井県→京都府・京都市→？

大阪府としてはマンパワーを考えると，十分にもてなせない可能性がある。また，兵庫県としては，大阪府が不可能となると開催県を引き受ける用意はある。

輪番について，引き受けても良いという機関や，輪番に関するアイデア等があれば，事務局に連絡してほしい。

なお，輪番を変更するとなると，今後将来において，混乱をきたす可能性がある。この際，明文化しておく方が良く考えられる。

- ・産技連デザイン分科会（全国）におけるOB会員の規約改正に関する報告

近畿地域部会としては，承認3，否認1，どちらでもない5で全国部会に報告した。それらを取りまとめた結果，全国部会で運営要領・細則へのOB会員に関する

る追記が決定した。

5 講演会

「地域産業とデザイン」ー地方に必要なアイデンティティデザインー
株式会社 SASI DESIGN 代表取締役 近藤清人



- ・具体的な課題の抽出，改善するための情緒的仕掛けが必要。
- ・丹波のふるさととうふ，篠山のあおやま米，奈良のはだし靴下，兵庫の地酒の事例紹介。
 - ・経営者のしたいことは何か?強みは何か?
 - ・自社である程度デザインができないと続かない(意見交換)
- ・販路の確保については，各社それぞれに合わせて，持っているチャンネルで対応している。
- ・デザイナーも競争が激しいが，デザインそのもので勝負するよりも，顧客との信頼関係で勝負をしている。
- ・一般のデザイナーのように，いくつかのデザイン案を示して提示する方法はやっておらず，デザイン案を示す時には，既に顧客の求めているものを十分理解している形で，これまでデザイン案について拒否されたことはない。この方が効率的であるし，長続きする。